

学習塾やキャリア支援事業などを展開する京進（京都市下京区、福澤一彦社長）は、今春より新たに特定技能外国人材の紹介およびサポート業務を開始している。その一環として、6月24日に「はじめて外国人材を受け入れる事業者のためのオンラインセミナー」を開催する。同社は2009年より日本語教育事業をスタートし、外国人留学生に対する日本語教育を行ってきた。そのノウハウをもとに、14年から外国人看護師育成

京 進

外国人材受け入れセミナー

気を付けるべきポイントをレクチャー

のための日本語および国家試験対策指導、介護職の技能実習生への来日前日本語教育をスタート、マナー教育や外国人を受け入れた事業者へのサポートなど、実績を重ねてきた。今春からは看護・介護だけでなく、幅広い業種で活躍できる外国人材の紹介とサポート業務に取り組んでいる。

今回のセミナーでは、「はじめて外国人材を受け入れるにあたって気を付けるべきポイント」をテーマに、優秀な外国人材が採用

後も安心して長く働ける環境づくりと、外国人材育成のポイントをレクチャーする。セミナーは、第1部「しつかり理解して受け入れよう！【特定技能】ビザについて」第2部「特定技能外国人材を受け入れる時に気をつけるべきだった2つの心得」の2部制。受講料は無料、申し込み締め切りは6月22日となっている。申し込み問合せは同社国際人材交流事業部セミナー担当

(075・342・5075)。